



青山眼鏡株式会社  
bui 事業課  
〒103-0023  
東京都中央区日本橋本町1-9-4  
Daiwa 日本橋本町ビル 3F  
TEL 03-3231-8131  
FAX 03-3231-8132

2016 No.6

編集 大阪 大

b.u.i 勉強会・体験会のご紹介

一月十三日から十八日迄の期間で京都高島屋様にて行われたメガネの催事にビュイの体験会ブースも設置していただきました。



ビュイ体験会ブース

広い催事場にはナショナルブランド、人気ブランド、機能性フレーム、国産鯖江フェア、お買い得コーナーと実に多くのフレームが並び盛りだく

さんの内容に驚かされました。

催事での販売にあたって、スタッフ様にも事前にレンズの特性、機能性、販売凡例についてを説明させて頂きました。するとスタッフ様からは



勉強会の模様

「裏面反射やゴーストが気にならないLCCCLはブルーカットとしても案内し易いね」「室内用だと色を入れたりすると

嫌がるお客様にはピッタリですね。」「本を読んだりする近用やテレビや映画館など室内での眩しさを軽減するメガネとして

はご案内の視野が広がるよ」「レンズにハニカムがあるだけで、お客様にとっても斬新」等好評を頂き担当営業といたしましては非常に嬉しく感じました。

又、これまで体感レンズを使用しても違いが分からなかった方にも体感頂けたり、スタッフ様自身が興味を持って聞いて頂きました。今回の勉強会に参加できなかったスタッフにも教えたいとの事で体感レンズ、資料のご請求がありスタッフの販売提案力の向上を図りたいとまで言って戴いたほどです。

催事期間中の二日間は、東京より弊社専任担当者を呼びご来店されたお客様に対して「眩しさについて」の講習会を行います

したが、その関心度の高



さ故に足を止めて立ち見で視聴される方もいらっしゃった程に盛況でした。

お店とおお客様のパイプの太さを感じました。体験会の内容としましては懐中電灯にクリアテープに印字された『見えますか?』の文字を懐中電灯の光の部分に張り付けて



裸眼で懐中電灯の光を見た状態とピンホールのメ

ガネを掛けて見た状態との見え方の違いを比較して頂き、先ずは「まぶしい」を体験いただき文字の見え方、コントラストの上がり具合も体感して頂きました。製作パネルで「薔薇」で渗みをご理解戴きました。参加さ



薔薇の滲み具合サンプル

れたお客様のの中には講習会が終わってから眩しさについての質問、改善策について熱心に聞いておられるお客様もいらっしゃいました。多くの方が趣味を謳歌されその全うにおいて「見る」というのがとても大事だと分かってく頂いたようでした。旅行・ゴルフ・ドライブ・読書等、眼精疲労や眼精疲労からくる肩こり等、単純に「見える」から「楽に見える」「ちゃんと見える」その見やすさをビュイで体感いた

きました。

今回の二日間の眩しさを和らげる講習会について、スタッフの皆さんからの評価も良く催事期間中は視力測定の際にも体感レンズを使って勧めて頂き多くのお客様にビュイレンズ御案内ができたことでした。

弊社としても期間中の計画を大きく超えたばかりでなく、スタッフ様方に「これから多くのお客様にご案内していくようにするよ」と、いつて頂きました事が大きな収穫でした。

今回体感頂きビュイをご購入いただきましたお客様に優しい光で快適な毎日をご過ごし、いつまでもビュイ御愛顧いただけますようお願いいたします。

